

U.S. NAVY JET FIGHTER

F-4J BLUE ANGELS

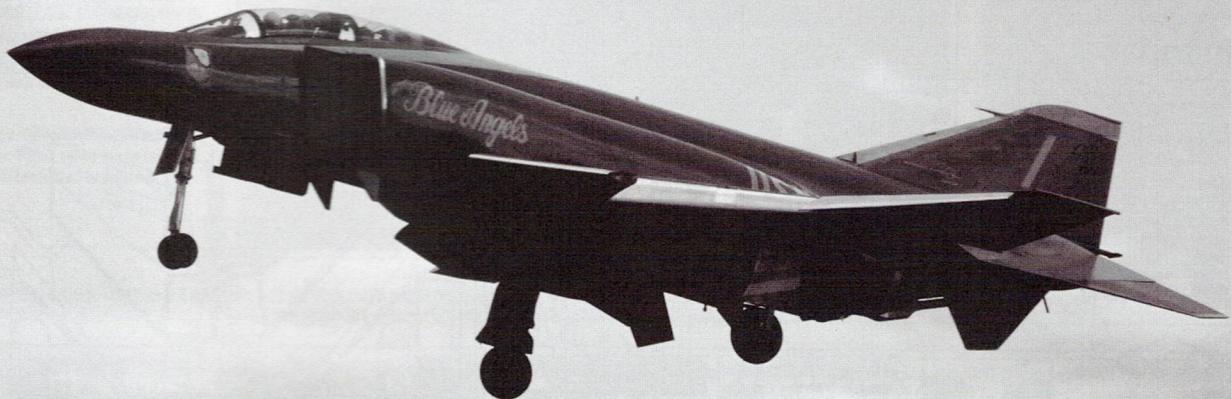
1/72スケール プラスチックモデル組み立てキット

アメリカ海軍F-4J “ブルーエンジェルス” Kit No. FX03

FineMolds
JOY KITS LAB.

実機解説 組立説明は3ページより

※当解説書の無断転載を禁じます。



アメリカ海軍のデモンストレーション飛行隊「ブルーエンジェルス」は、海軍航空に対する国民の関心を高め、海軍の士気を高めるために設立された。1946年4月24日に海軍作戦部長チェスター・W・ニミッツ提督が「デモンストレーションフライトと地域社会への奉仕活動を通じ、卓越した文化と国への奉仕を鼓舞することで、アメリカ海軍と海兵隊のチームワークとプロ意識を紹介すること」を目的とし正式にチーム設立を命じたもので、パイロット／グランドクルーとともにチームのメンバーは海軍ならびに海兵隊より選抜される。

チーム名「ブルーエンジェルス」の由来は、当時のメンバーがニューヨークでのデモフライトショーを計画している際に手に取った雑誌「The New Yorker」で紹介されていた有名なナイトクラブ「The Blue Angel」の名から採ったと言われている。チームは1946年6月15日、F6ヘルキャットにてフロリダ州ジャクソンビルのクレイグ・フィールドでチーム初のフライトショーをおこなって以降、F8ペアキャット、F9パンサーと使用機を更新していった。1950年代には、F9クーガーとF-11タイガーによる曲技飛行でデモンストレーションを洗練させ、現在でもこの形態が用いられる6機のデルタ編隊を最初に導入した。1969年より'74年の間にF-4Jを用いて活動した。

●ブルーエンジェルス歴代使用機

1946年6月～8月： F6Fヘルキャット
～'49年8月： F8Fペアキャット
～'50年6月： F9F-2/パンサー
(初のジェット機)
'51年～'55年初頭： F9F-5/パンサー
～'57年シーズン半ば： F9F-8クーガー

～'69年シーズン半ば： F11F-1タイガー
(初の超音速ジェット機)
～'74年12月： F-4JファントムII
～'86年11月： A-4FスカイホークII
～'20年11月： F/A-18ホーネット
～'24年9月現在： F/A-18スーパーホーネット

機体は艦隊に配備されているものと変わりはなく、演技で用いるスマート発煙用オイルタンク(ダメーのミサイルが用いられる)の装着と排気ノズル部への配管程度である。有事の際は72時間以内に装備を変更／再塗装の上で戦闘任務へと復帰させることができるのは空軍「サンダーバーズ」と同様である。独特なのは編隊飛行やアクロバット飛行での機敏な操作性を得るために、現行のF/A-18では操縦スティックにテンションをかけるスプリングを取り付けられている。

特筆すべきは、ブルーエンジェルスのパイロットたちはデモフライト中に耐Gスーツを着用しないことである。耐Gスーツは高速で複雑な機動飛行による高いG(重力)によってパイロットの血流が下半身に集中し、脳への血流が阻害され意識を失うことがないよう、体に圧力をかけ対応するものだが、ブルーエンジェルスのパイロットは突発的な戦闘飛行とは異なり、デモンストレーション飛行での機動をあらかじめ把握しているため、体への影響変化を予測し自身の筋肉の収縮でGに対抗している。早い話が「気合と根性」といういかにも海軍らしい振る舞いである。

現在の国防総省の方針として、海軍／空軍それぞれにおけるリクルート活動という目的も持つ海軍ブルーエンジェルスと

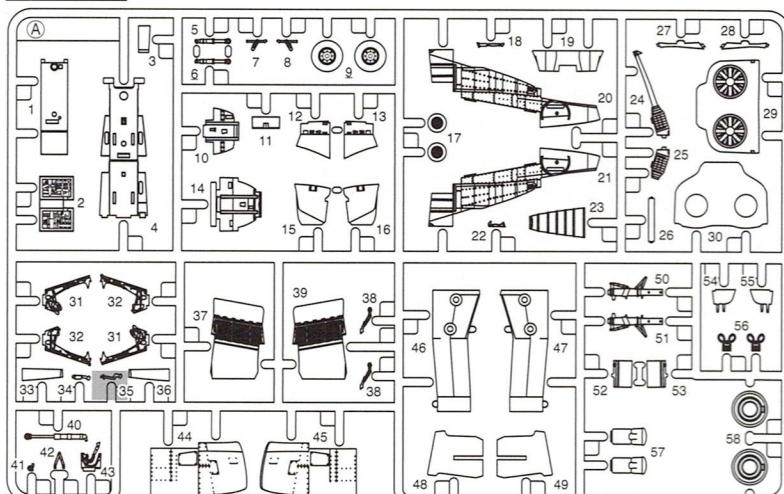
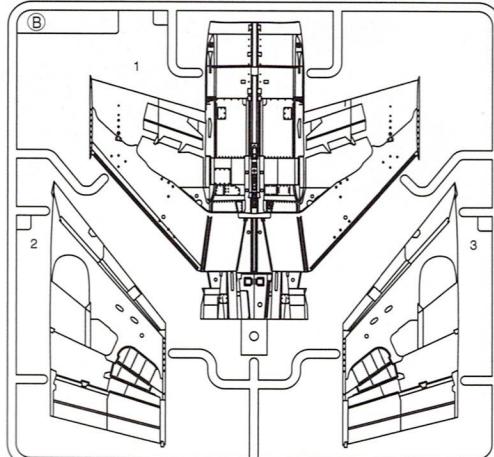
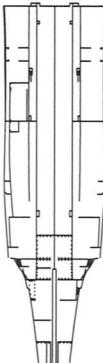
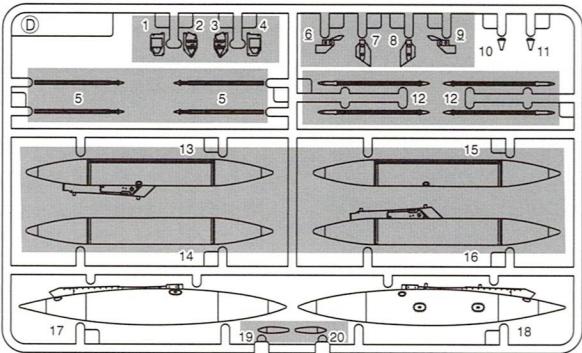
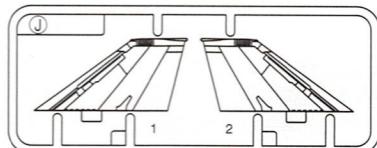
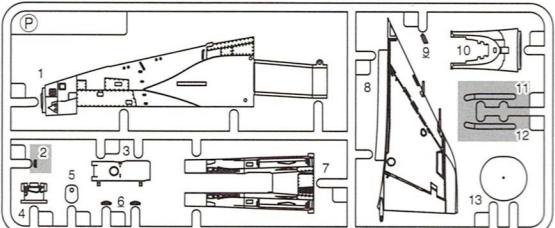
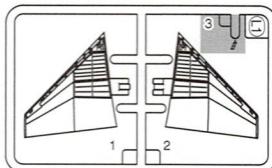
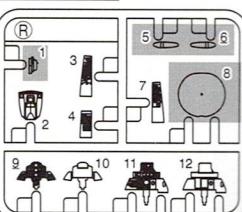
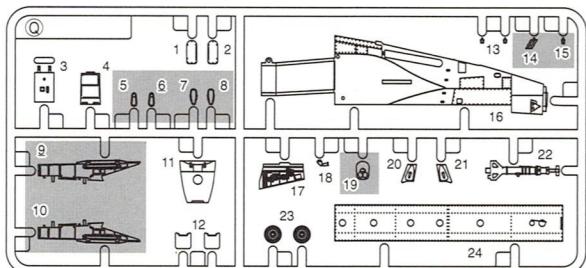
空軍サンダーバーズとがひとつのイベントで共演することはなく、特別な許可がない限り両チームは150マイル(240km)以内に近接した場所で演技をすることはない。ただし、両チームはそれぞれ陸軍／海軍のパラシュートデモンストレーションチームとは共演することが多いとチーム公式サイトで述べられている。

1971年(昭和46年)10月、F-4Jからなるブルーエンジェルスは部隊創設25周年を記念した極東ツア(韓国・日本・台湾・フィリピン・グアム)の一環として日本を訪れ、愛知県の航空自衛隊小牧基地／名古屋空港にて開催される第3回国際航空宇宙ショーでの曲技飛行を披露するため来日した。しかし、このファン待望の出来事は残念ながらチームにとっても観客にとっても満足できるものではなかった。

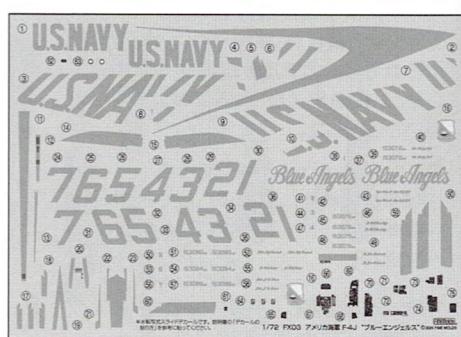
29日の第1回演技の後、アフターバーナーオンで低空飛行するなどによる轟音とその振動により近隣住民から騒音に対する抗議が殺到したのである。隣接自治体からも中止要請を出されるなどもあり、そのため第2回目となる翌々31日は機速を落とすなどで演技をおこなうが、第3回目として予定されていた11月2日の演技はキャンセルされた。主催者側はその理由を「会場内外の混雑により事故を危惧して」と説明したが、騒音振動の苦情は地元テレビ・新聞でも報道された。チームはショ一最終日を待たず11月2日に小牧を離れ富士山上空での記念撮影をおこない、厚木基地を経由し三沢基地へと移動、翌日に空自・報道関係者向けとして同地で演技飛行を披露したのちに日本を去った。以降、チームの来日は実現していない。

パーツリスト

パーティを切り離す前に下の図と各ランナーを見比べ、パーティの不足や破損がないかを確認してください。

A ランナー
TreeB ランナー
TreeC パーツ
PartD ランナー
TreeJ ランナー
TreeM ランナー
TreeP ランナー
TreeL1 ランナー
TreeR ランナー
TreeQ ランナー
Treeデカール
DecalN ランナー
Tree

X2



パーツリスト

前ページからの続き
Continued from previous page

部のパーツは使用しません。

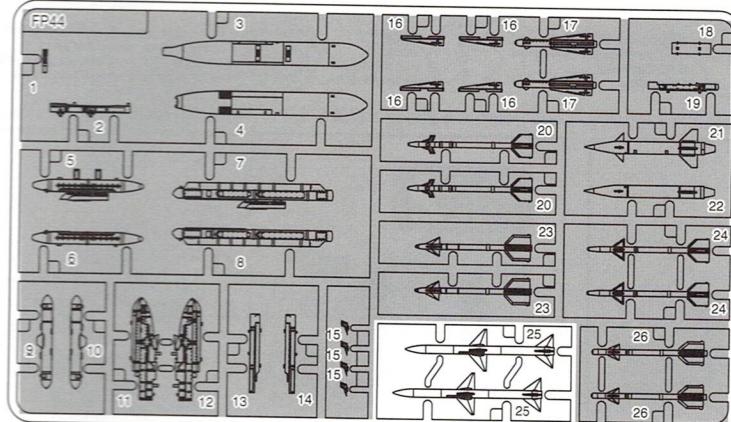
Parts not for use.
Nicht verwenden
Non utilisées

FP44 ランナー Tree

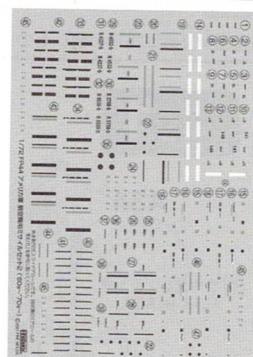
x2

別途発売中の製品番号 FP44 「アメリカ軍 航空機用ミサイル セット2 ('60s~'70s)」にてセットされる APランナーは本キットには含まれません。

The Sprue AP included in Kit No. FP44 (sold separately) is not included in this kit.



FP44 デカール
(本キットでは使用しません)
Decal for missiles (Extra)



※製造には万全の注意を払っておりますが、万が一製造上の不良部品が内包した際はご購入月日とご購入店様名をお書き添えの上、不良箇所を撮影した画像を電子メールで、または不良部品のみを郵送にて当社へお送りください(製品全てをお送り頂く必要はございません)。代替部品と送料分の切手をお送りします。〒441-3301 愛知県豊橋市老津町の場53-2 (有)ファインモールド

作る前にお読みください

- この製品は組み立てモデルです。あらかじめ本説明書の全工程に目を通し、組立工程ごとにイラストを見ながら部品の取り付け位置を事前に確認して組み立て作業を進めてください。
- 本製品には接着剤と塗料は付属していません。プラスチックモデル専用の接着剤と塗料を別途お買い求めください。
- カッターナイフや模型用ニッパー、ピンセット、ピンバイス(ドリル刃 0.6mm, 1.0mm, 1.6mm)をご用意ください。
- 各部の塗装はGSIクレオス・Mr.カラーの番号を□内の数字で、統一色名を表示しています。水性ホビーカラーやアクリジョン、タミヤカラーやガイアカラーを使用する場合は、「カラーナンバー対応表」を参照ください。

This is an unassembled model kit. Read carefully and fully understand the instructions before commencing assembly. Check the position of the installation before installing parts following the illustration. Cement and paints are not included in the kit. Side cutters, modeling knife, and pin vise with 0.6mm and 1.0mm, 1.6mm bits, and tweezers are also required for assembly. Please carefully use tweezers for the installation of small parts. The boxed numbers in each illustration refer to the number of "Mr. COLOR" from GSI Creos. Please also check the color reference.

▲ 注意 ちゅうい 本製品は玩具ではありません。対象年齢15歳以上の組み立てモデルです。作る前にこの組立説明書をよくお読みください。

1. 部品を取り出した後のビニール袋は放置しないでください。子供が頭から被ったり飲み込むと窒息の恐れがあります。
2. 部品はきれいに切り取り、切り取った後の不要部分や取り残しクリス部品の入っていたビニール袋と共に「プラスチックごみ」として、お住まいの地域のルールに従って処分してください。
3. 炎ついている部品があります。お子様の手の届く所に放置しないでください。他の用途には絶対に使わないでください。
4. 特に小さいお子様のいる家庭では部品や部品取り扱いの不要部、ビニール袋等を誤って飲み込みないように注意してください。小さなお子さまが側にいる。もししくは出入口のある環境での作業や放置はおやめください。
5. 組み立ての際、ニッパーやナイフ等を不用意に取り扱うと刃先で怪我をする恐れがあります。注意してください。
6. 接着剤、塗料を使用する場合は下記に注意してください。
 - 中毒の恐れがあるので閉めきった室内では使用しない。●引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。●接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し器に相談すること。
 - 7. 工具:接着剤・塗料等を使用する前には、それぞれの説明書に記載の注意事項をよく読み、正しく使用してください。

▲ CAUTION MAKE SURE TO READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLING.

THIS IS NOT A TOY! This model kit is suitable for age 10 to adult. When assembled by children aged 14 or younger, it is recommended that an adult, who has read the instructions, supervise the process.

1. This is an unassembled kit. Read the instructions before assembling.
2. Tear up and discard the plastic bags containing kit parts as children may accidentally hurt themselves by swallowing or suffocate by putting the bags over their head.
3. After preparing the parts by cutting, please dispose of the waste properly.
4. Don't play with the parts because some parts have sharp points. Exercise caution and care when assembled with infants in nearby vicinity.
5. Keep all parts out of reach of small children. Children must not be allowed to put any parts in their mouth, or pull plastic bags over their head (risk of suffocation).
6. Assembly involves the use of tools including knives. Extra care should be taken to avoid personal injury.
7. Take the following precautions when using adhesives and / or paints: Don't use in a closed room to avoid poisoning / intoxication. Don't use near fire (risk of flammability). Avoid contact with either your eyes or mouth. In case of accidental contact, rinse with large amounts of water and consult a doctor.
8. Read and follow the instructions supplied for the tools, the cement and the paints when used for assembly.

■水転写式スライドデカールの貼り方 Decal Application



1. 1回に必要なマークのみを台紙と共にハサミで切り抜きます。
2. 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. 貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをすらしてモデルに移します。
4. 漏らした指などですらしながら正しい位置に動かします。
5. 位置が決まったら、柔らかい布や綿棒などで気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
6. 曲面や凹凸部にマークを密着させる際は、GSIクレオス Mr.マーカソフナーを使用し、綿棒などで慎重に作業します。貼ったマークは乾いて固着するまで触れないでください。(マークソフター本体の取扱説明も参照ください)

1. Cut off each decal mark from the sheet.
2. Dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
3. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model.
4. Move decal into position by wetting the decal with finger.
5. To push out excess water and air bubbles under mark, Press the decal gently with a soft cloth or cotton swab sticks.
6. Use a hot steaming towel or decal softener to mold decal over sculpted or nonflat surface.
7. Do not touch the decal until it has become dry and firmly attached to the model.

ディテールアップ パーツ(別売り)

※価格は販売店様へお問い合わせください

DETAIL-UP PARTS NOT INCLUDED, SOLD SEPARATELY



別売りのディテールアップパーツを取り付ける場合は、組立図中に左記マークのある段階でおこないます。取り扱い方法の詳細はディテールアップパーツ製品に封入された組立説明書を参照してください。

Installs Detail-Up Parts at the step indicated the left mark if you would like to do.

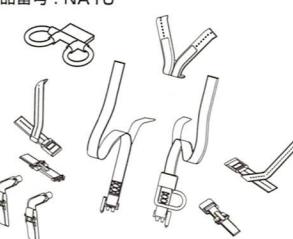
■注意

サーフェイサー／プライマーの使用はお控えください



パネルライン、リベット等の繊細な彫刻がサーフェイサーにより埋もれる可能性があります。

現用機用シートベルト4(プラスチックパーツ) 製品番号: NA10

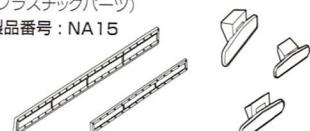


Modern Aircraft Seatbelt Set #4 (Plastic parts)
ITEM No. NA10

FX03 F-4J "ブルーエンジェルズ" P3

バックミラー／サイドパネルセット (プラスチックパーツ)

製品番号: NA15



Rear view mirror & Formation light (Plastic parts)
ITEM No. NA15

接着します
Glue
Kleben
Coller

はめ込みます
Fitting
Anprobe
Aller



接着しません
Don't glue
Nicht kleben
Ne pas coller



切り取ります
Remove
Entfernen
Enlever



どちらか選びます
Optional
Wahlweise
Facultatif



穴を開けます
Make a hole
Loch bohren
Faire un trou

アンダーゲートを処理します
Remove under gate
Entfernen unter den Toren
Enlever sous les portes

瞬間接着剤を使用します
Use Cyanocrylate (Superglue)
Sekundenkleber
Colle rapide

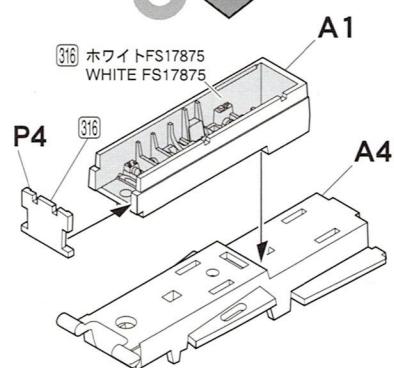
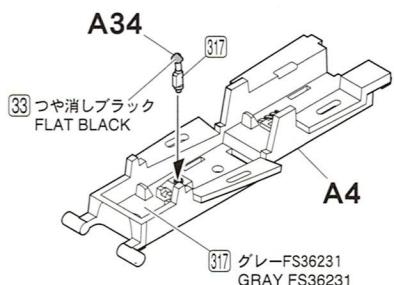
注意します
Attention
Aufmerksamkeit
Faire attention

○数字で指示した水転写デカールを貼ります
Number of decal to soak and apply
Abziehbild in Wasser einweichen und anbringen
Mouiller et appliquer les décalcomanies

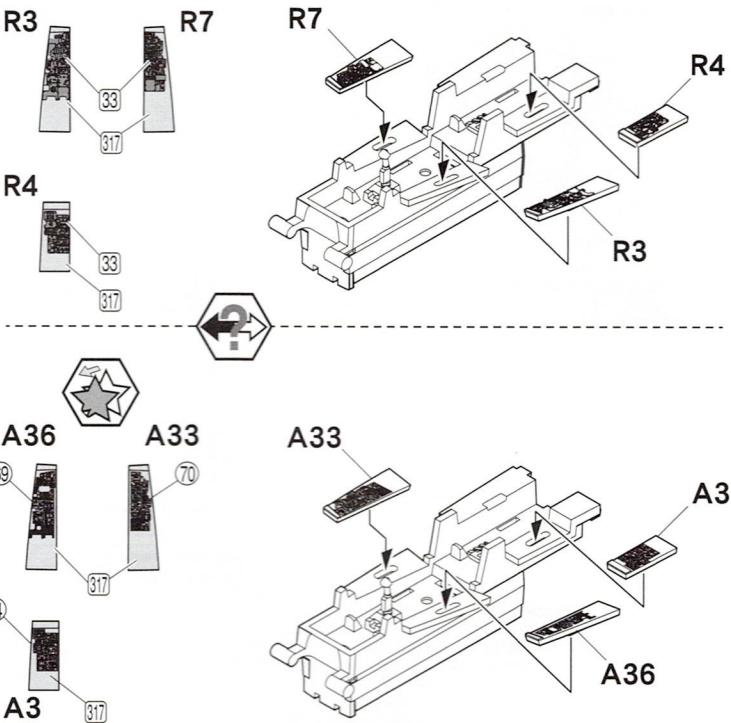
穴を埋めます
File hole
Füllen Sie das Loch
Remplir le trou

組立図中で塗装指示の無いものは「塗装とマーキング」ページで説明する機体色で塗装します。 Paint all parts body color except other color is specified.

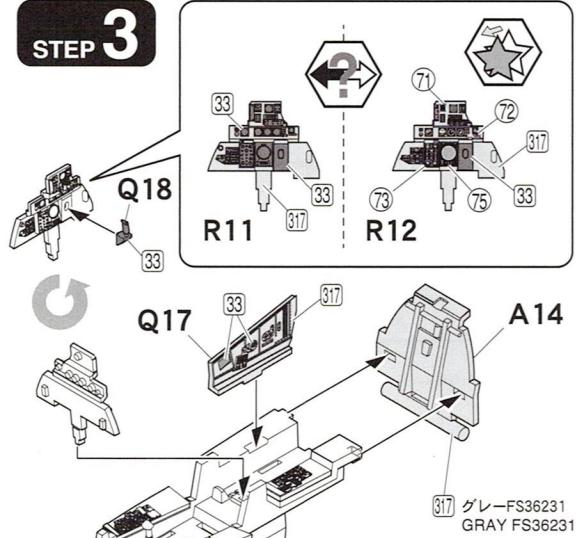
STEP 1



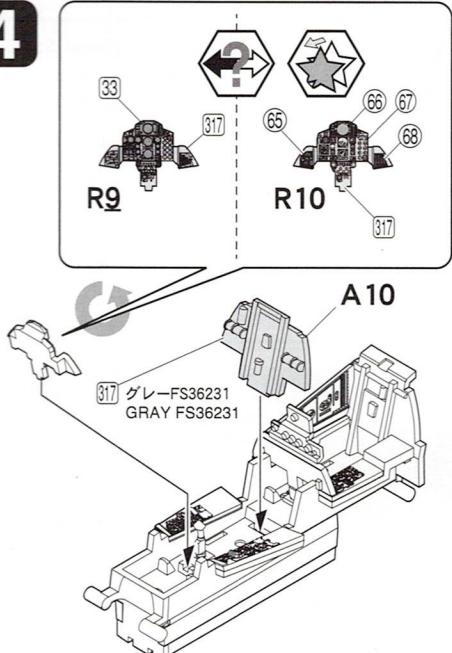
STEP 2



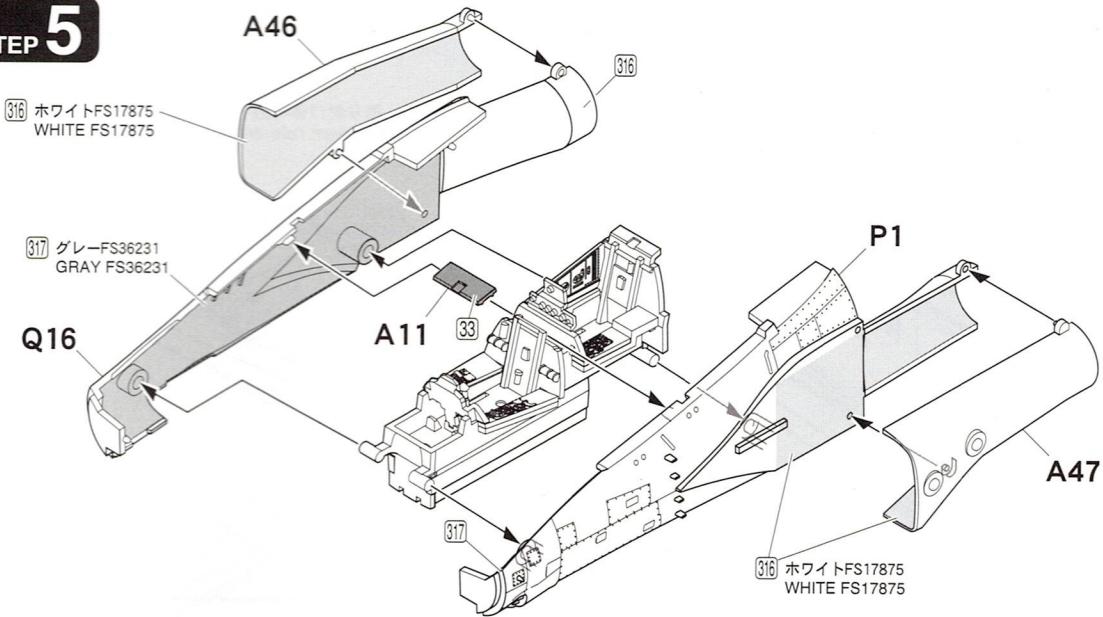
STEP 3



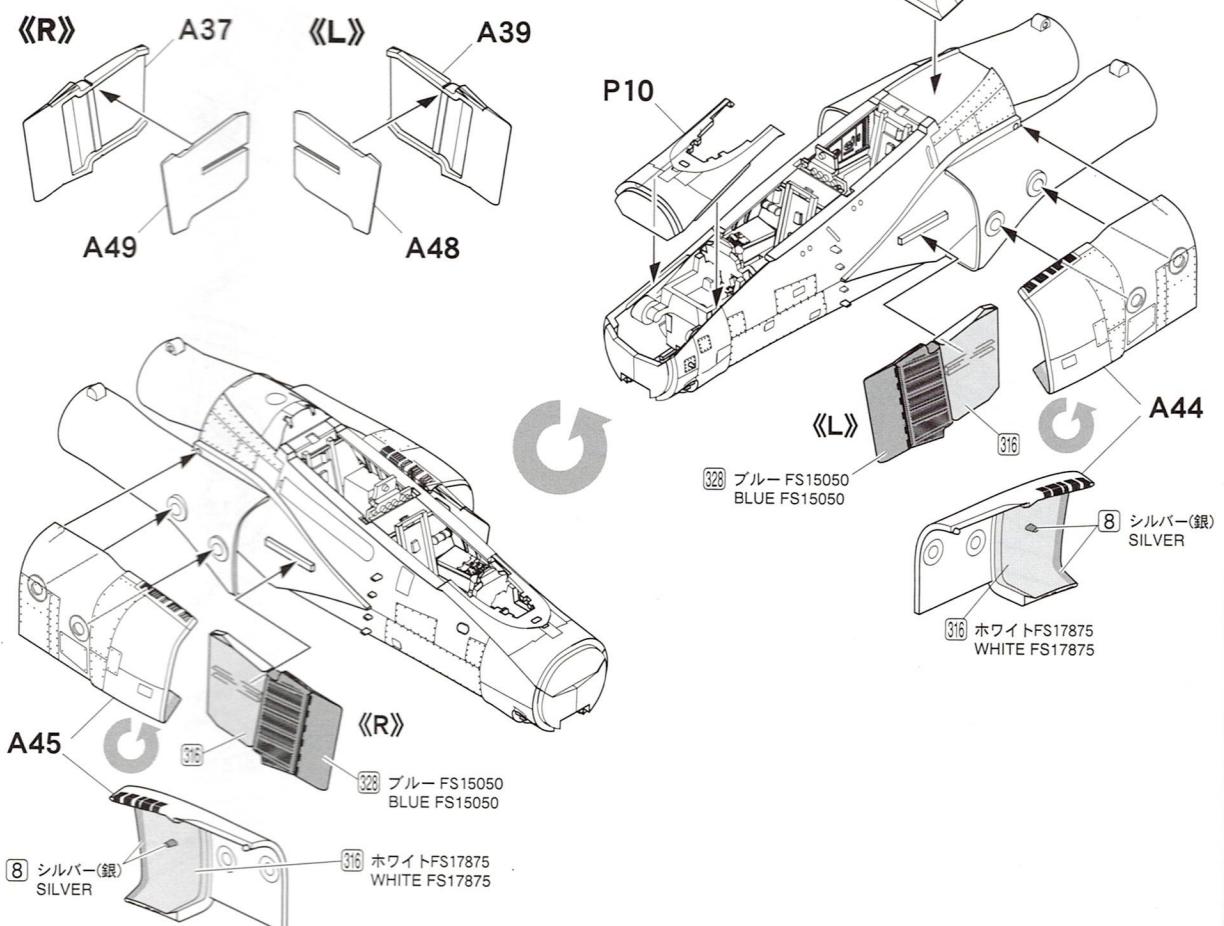
STEP 4

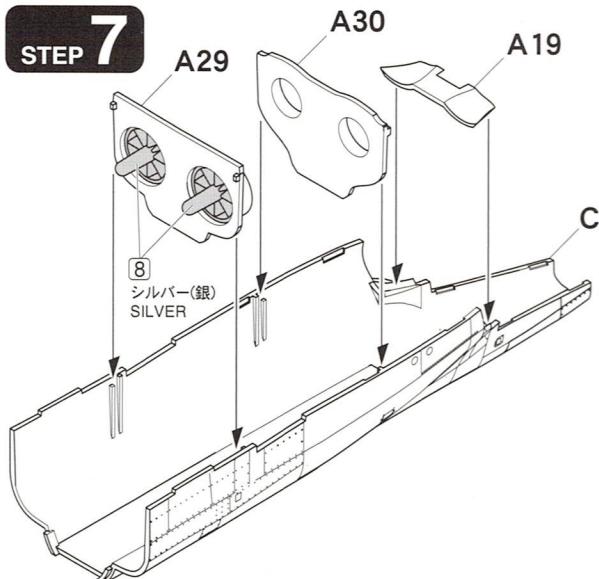


STEP 5

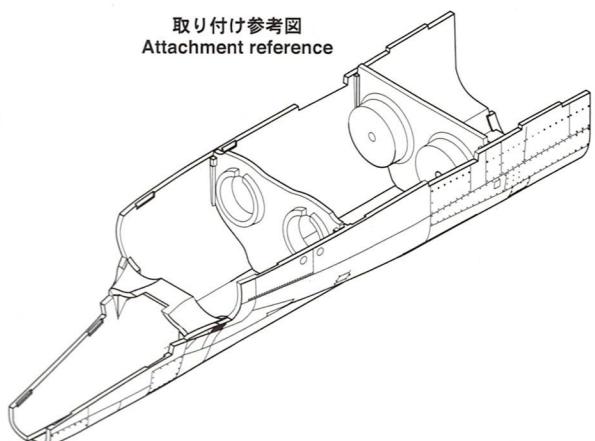
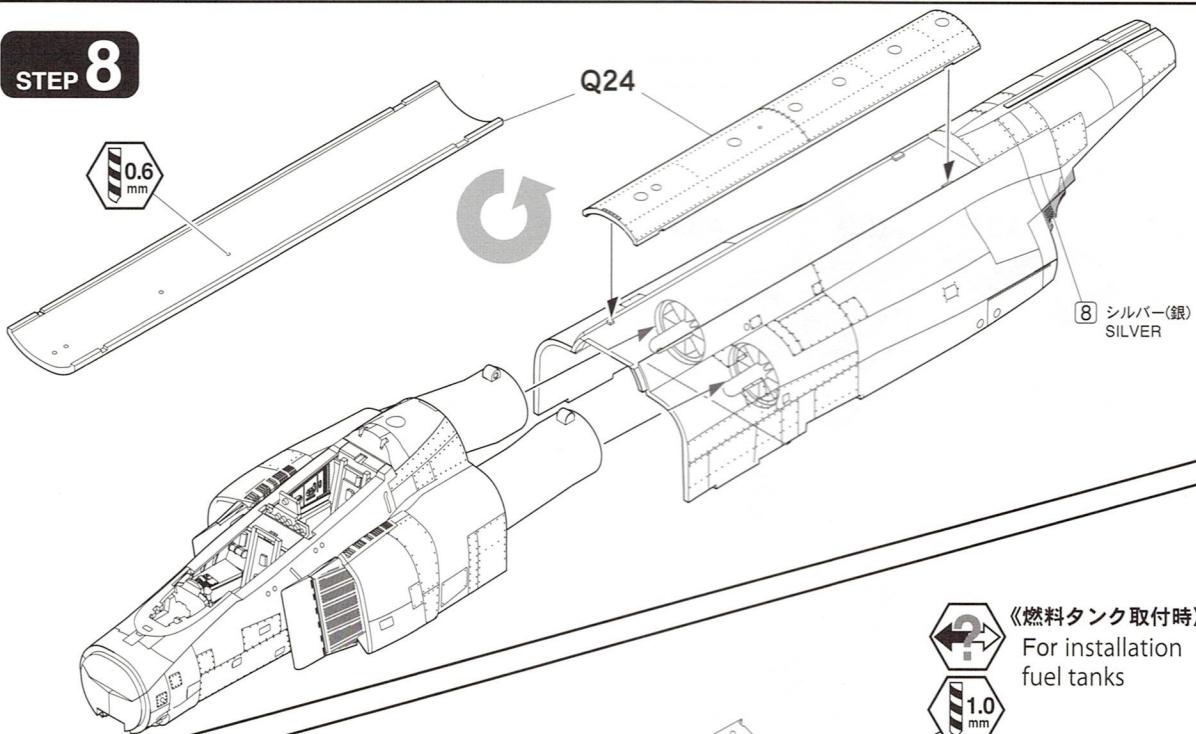


STEP 6

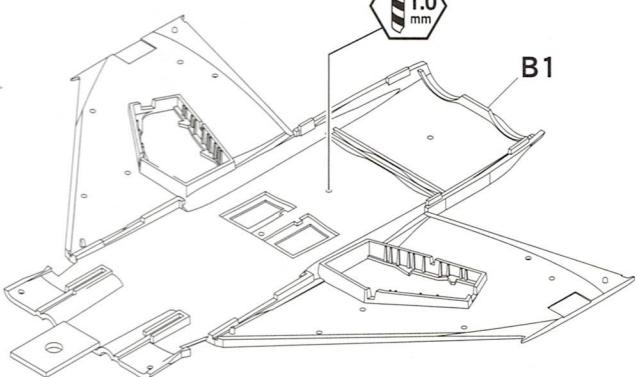
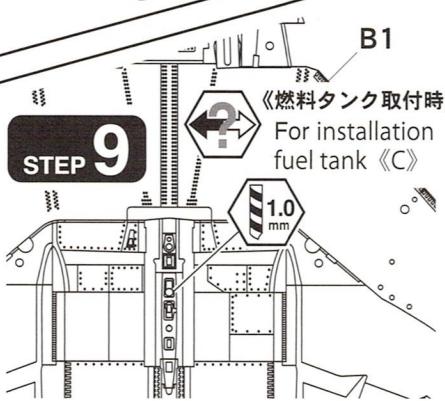


STEP 7

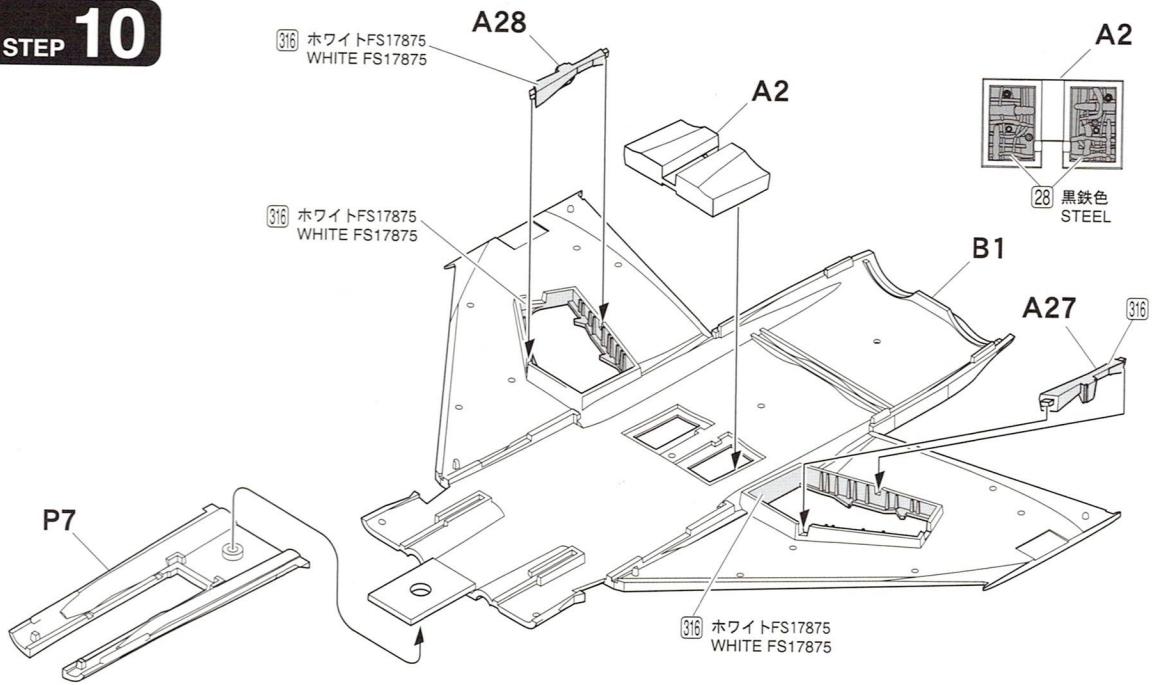
取り付け参考図
Attachment reference

**STEP 8**

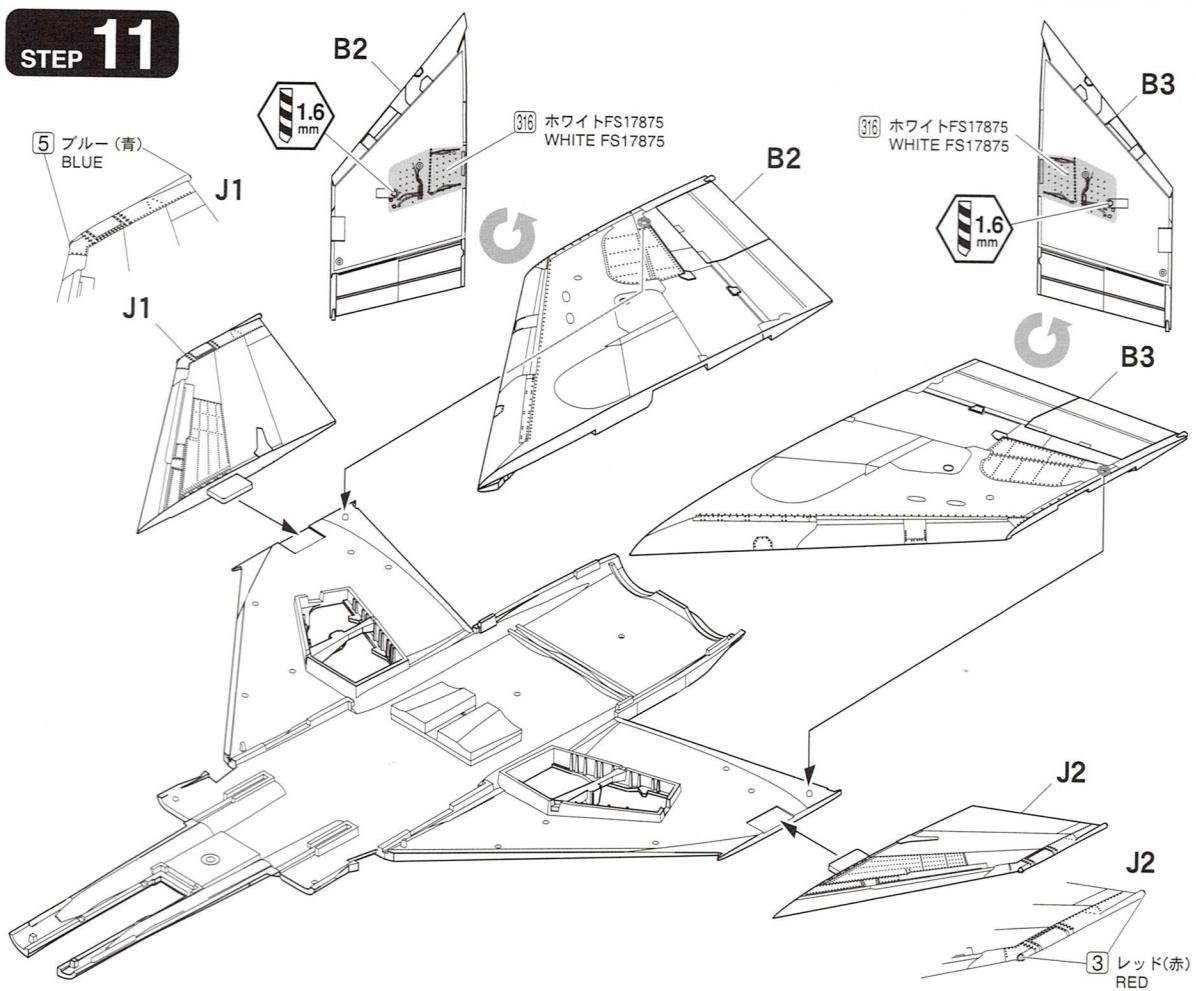
《燃料タンク取付時》
For installation
fuel tanks

STEP 9

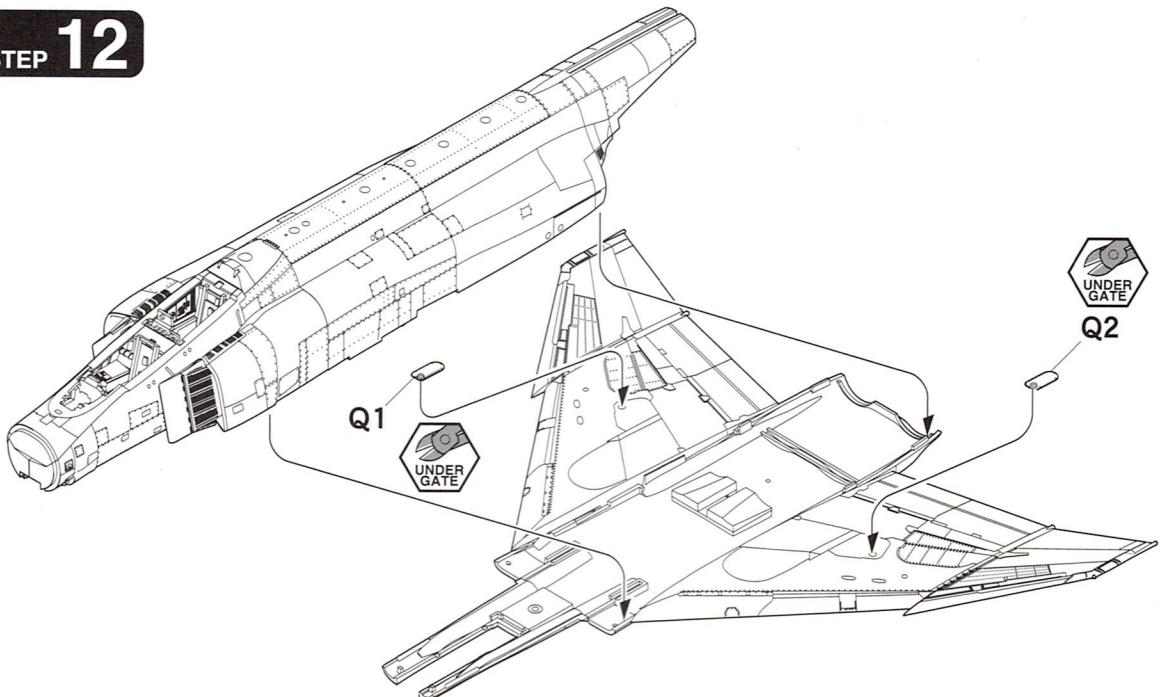
STEP 10



STEP 11

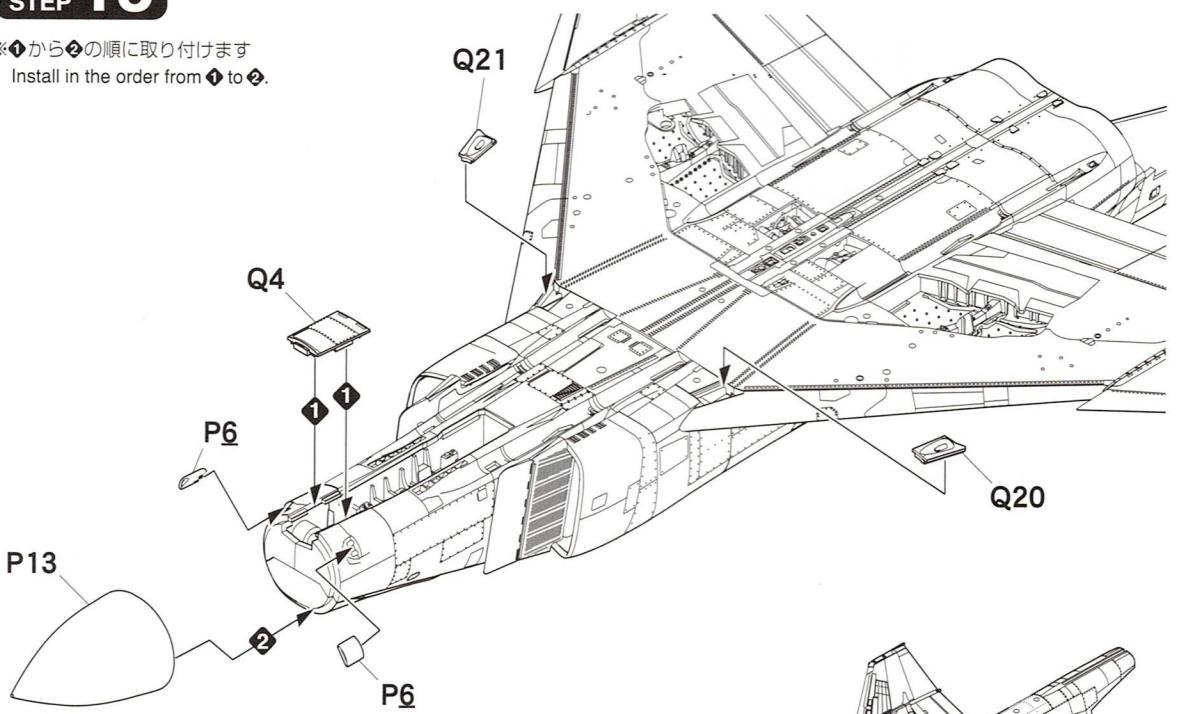


STEP 12



STEP 13

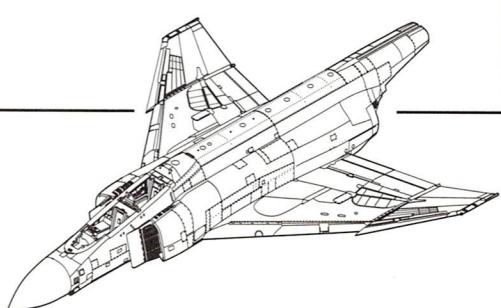
※①から②の順に取り付けます
Install in the order from ① to ②.



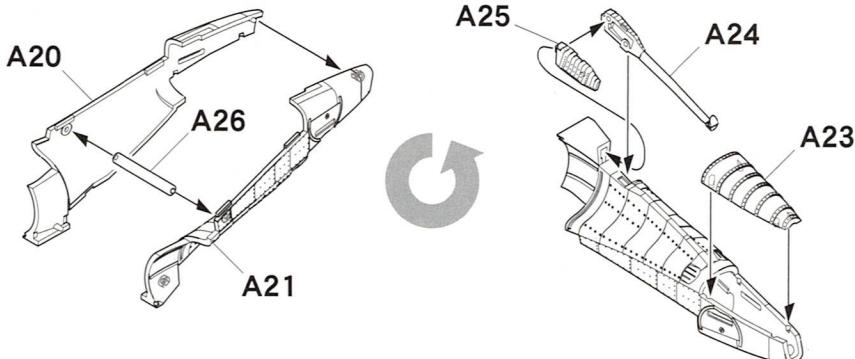
●塗装ガイド Painting

ここまで組み立てた段階で、巻末の「塗装とマーキング」を参考に機体全体を塗装します。
スプレー・エアブラシ等の吹き付け塗装の際は、塗装済み箇所をマスキングしてください。

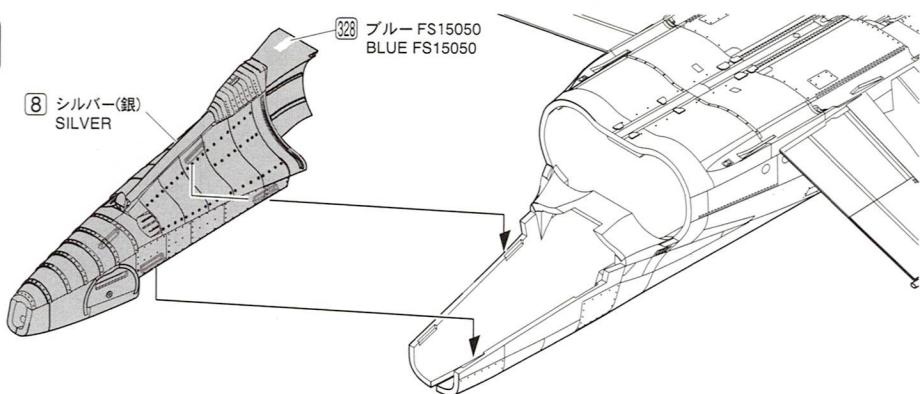
At this point, you should paint the entire aircraft using the "Painting and marking" shown at the end of this instruction. If you are employing spray paints or airbrushes, then mask portions that have already been painted previously.



STEP 14

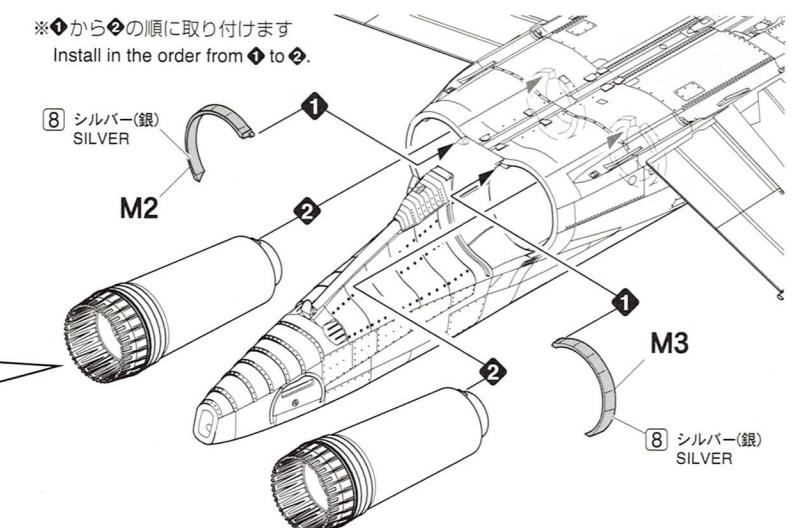
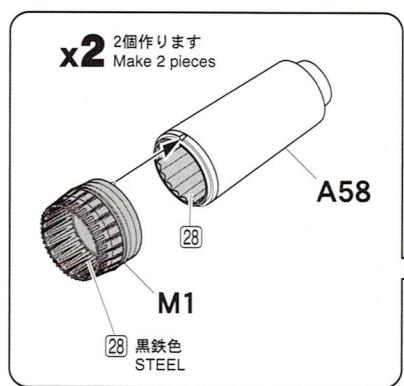


STEP 15

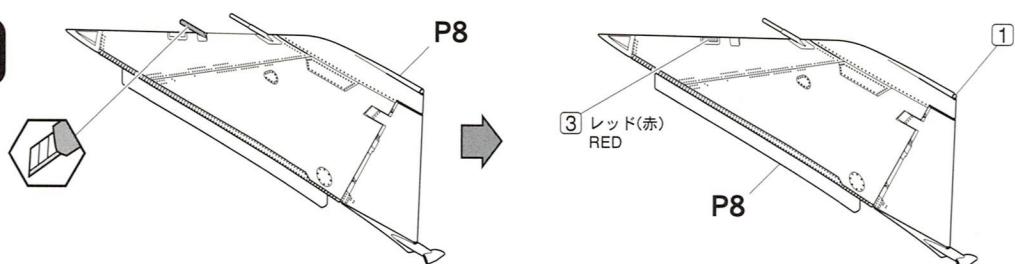


STEP 16

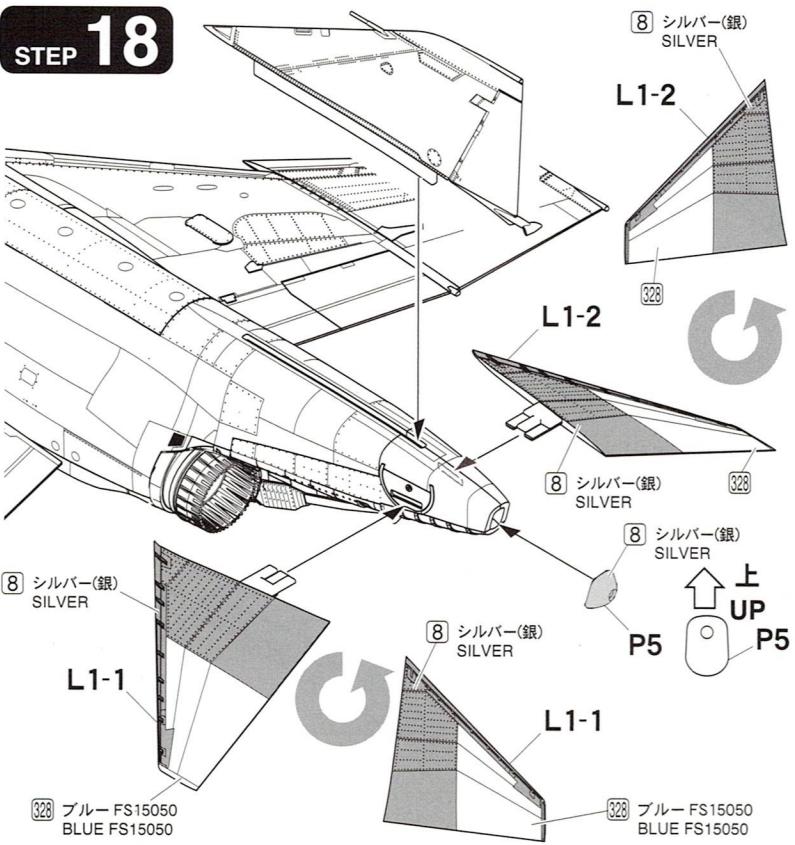
※①から②の順に取り付けます
Install in the order from ① to ②.



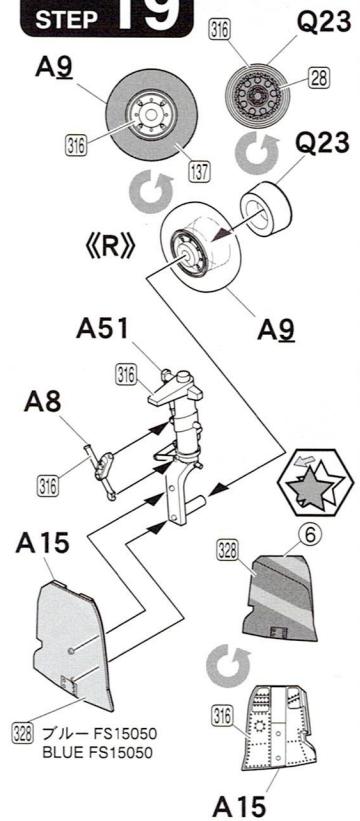
STEP 17



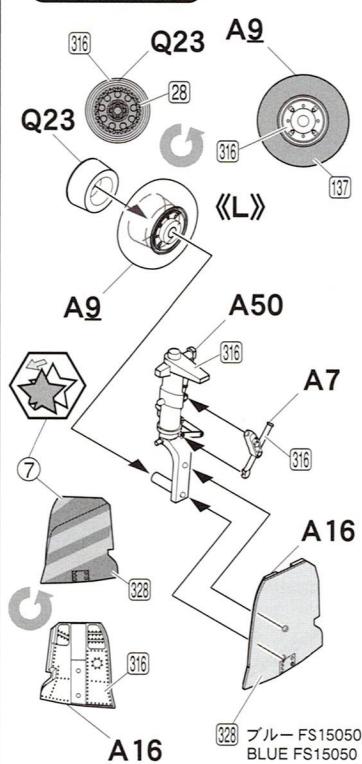
STEP 18



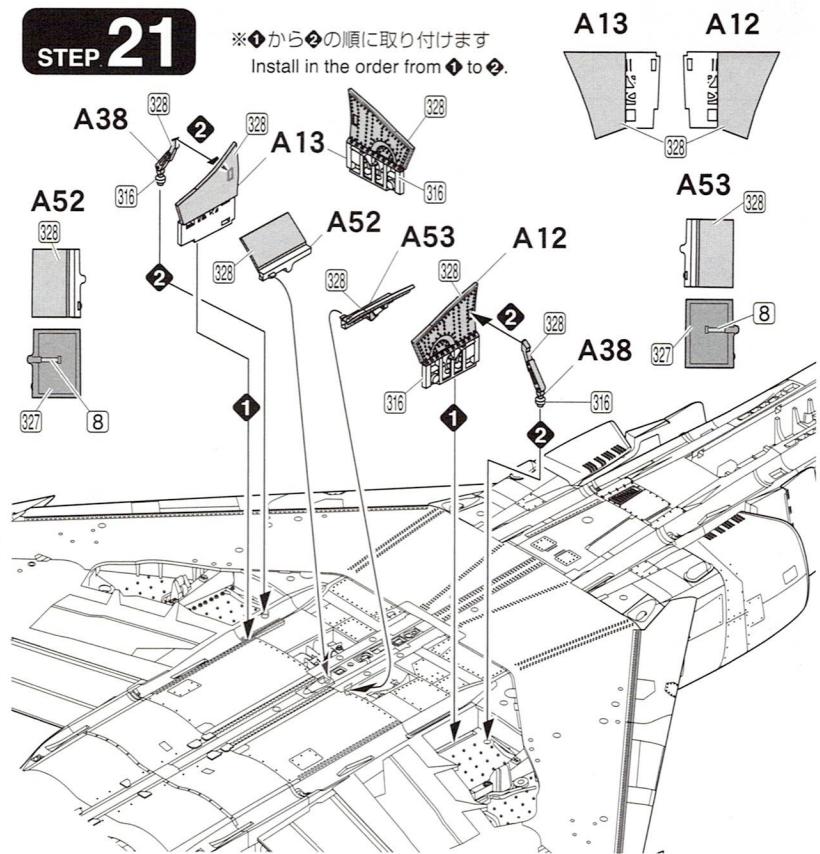
STEP 19



STEP 20

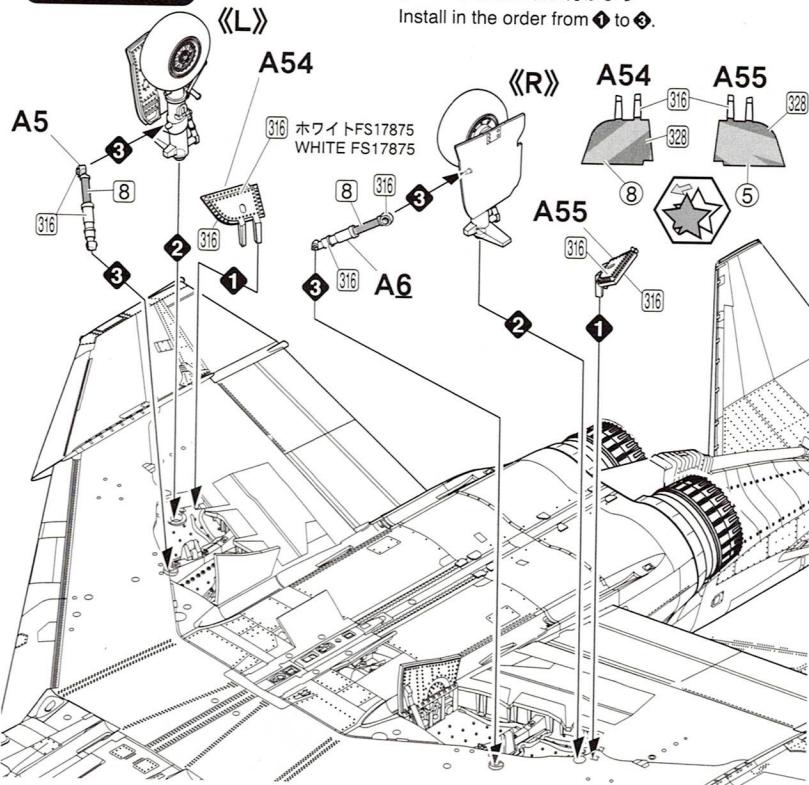


STEP 21

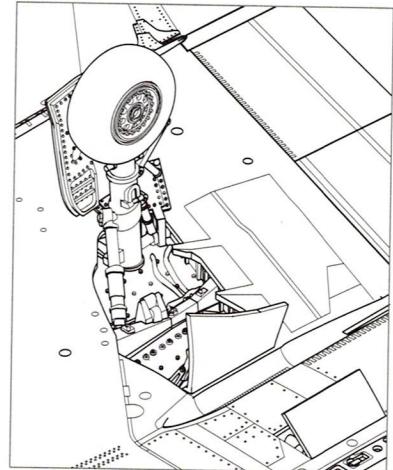


STEP 22

※①から③の順に取り付けます
Install in the order from ① to ③.

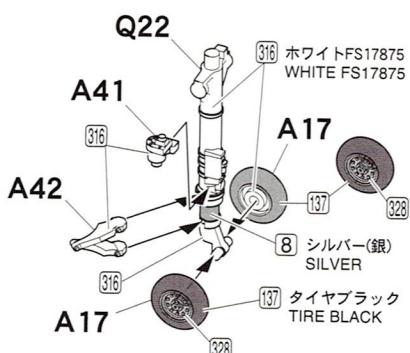


取り付け参考図
Attachment reference

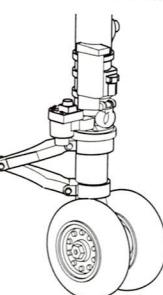


前
Forward

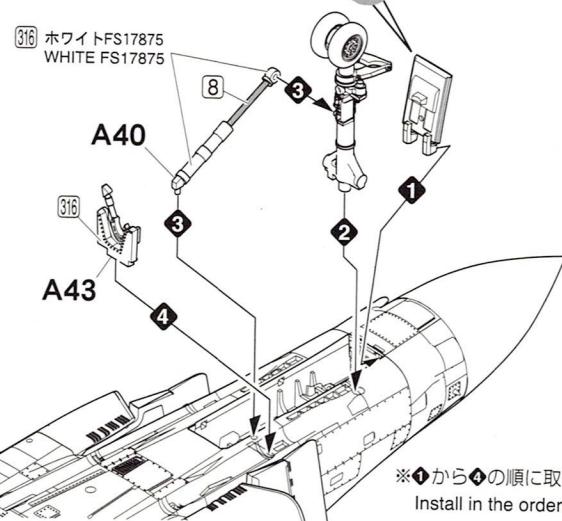
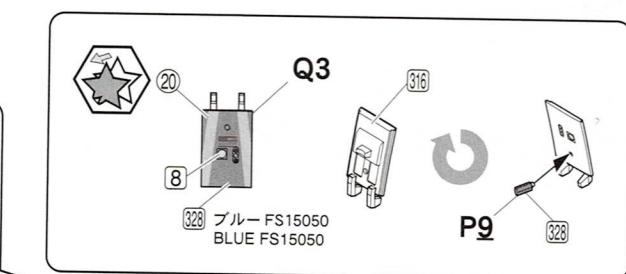
STEP 23



取り付け参考図
Attachment reference



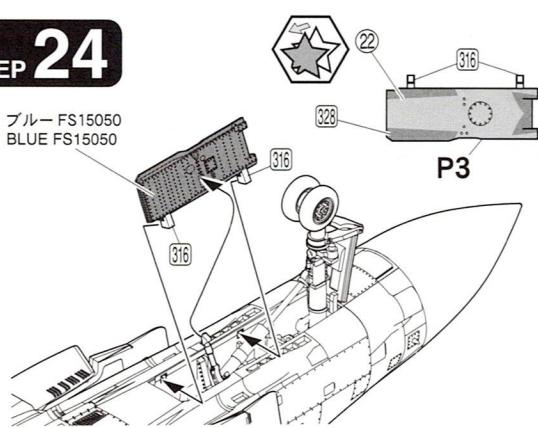
上面図
Top View



※①から④の順に取り付けます
Install in the order from ① to ④.

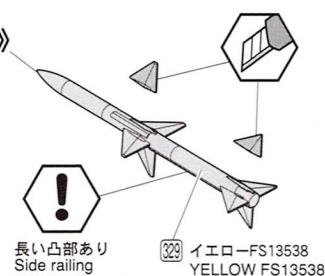
STEP 24

328 ブルー FS15050
BLUE FS15050

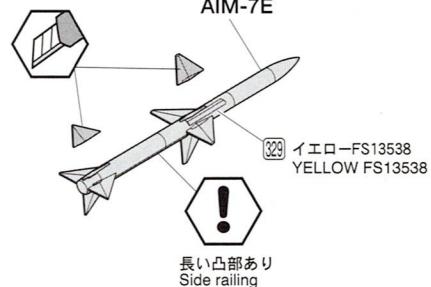


STEP 25

FP44/25 «L2»
AIM-7E



FP44/25 «R2»
AIM-7E



«L1»

FP44/25
AIM-7E



328 ブルー FS15050
BLUE FS15050

«R1»

FP44/25
AIM-7E



STEP 26

FP44/25
AIM-7E



長い凸部あり
Side railing

«L2»

FP44/25
AIM-7E

長い凸部あり
Side railing

«R2»

STEP 27

燃料タンク «C»
Fuel tank

D18

D17

?

D11

向きに注意
Pay Attention to
the orientation

D10

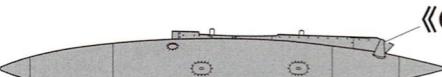
STEP 28



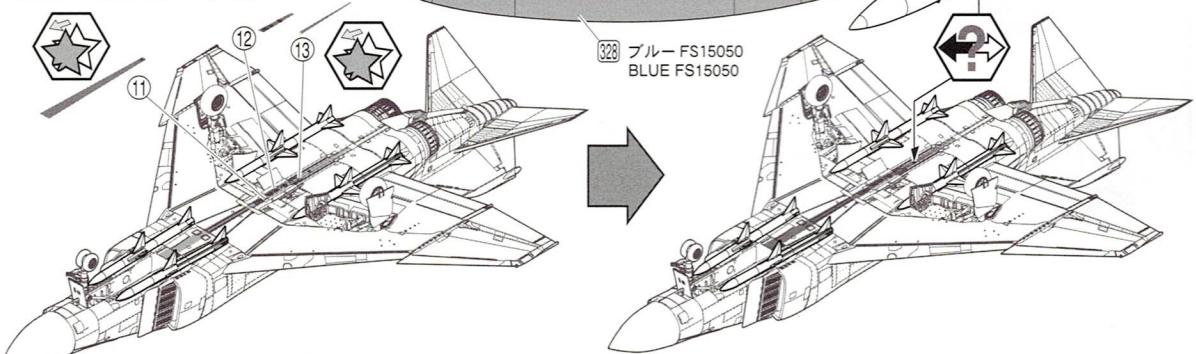
11



12

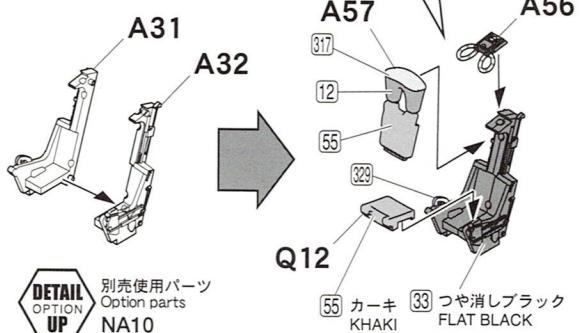


328 ブルー FS15050
BLUE FS15050

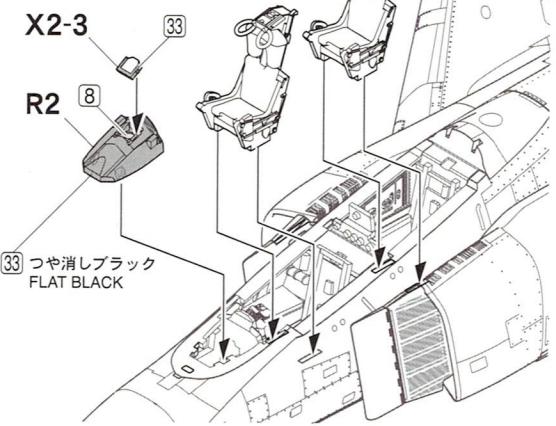


STEP 29

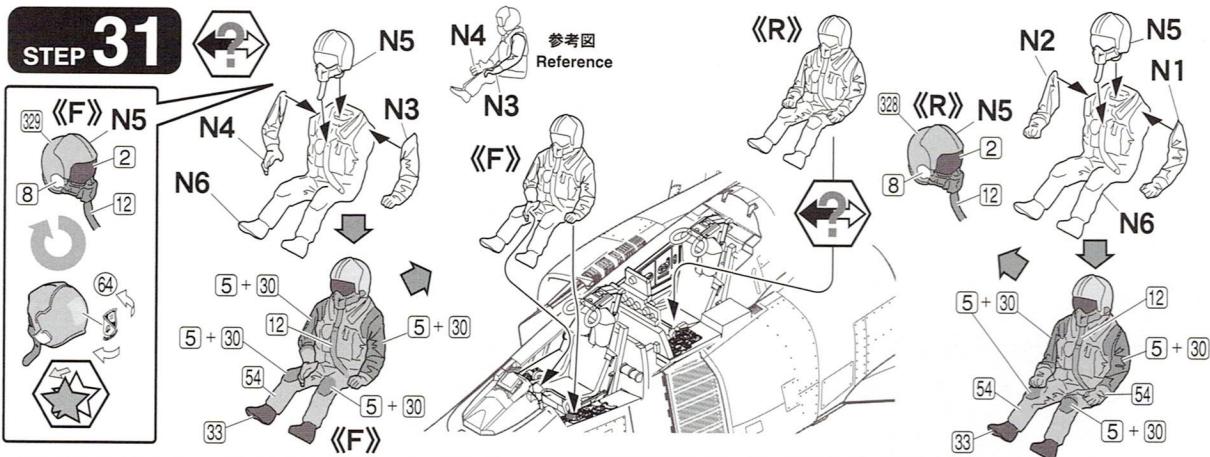
x2 2個作ります
Make 2 pieces



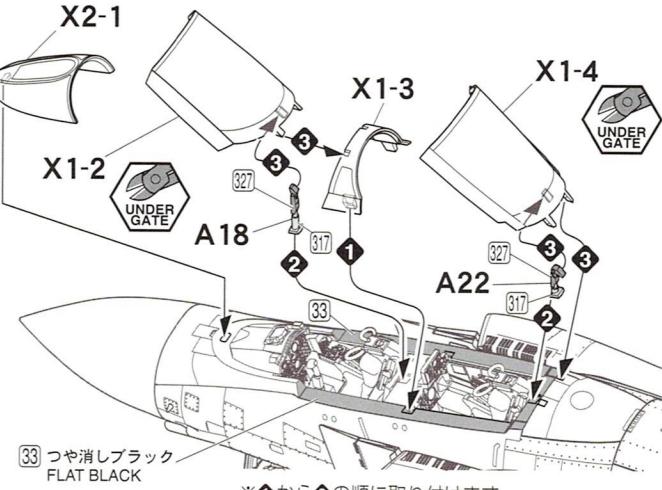
STEP 30



STEP 31



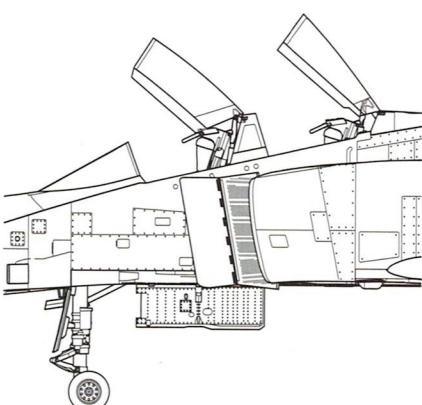
STEP 32



別売使用バーツ
Option parts
NA15
(4), (6)



取り付け参考図
Attachment reference



※①から③の順に取り付けます
Install in the order from ① to ③.

塗装とマーキング

Painting & Marking

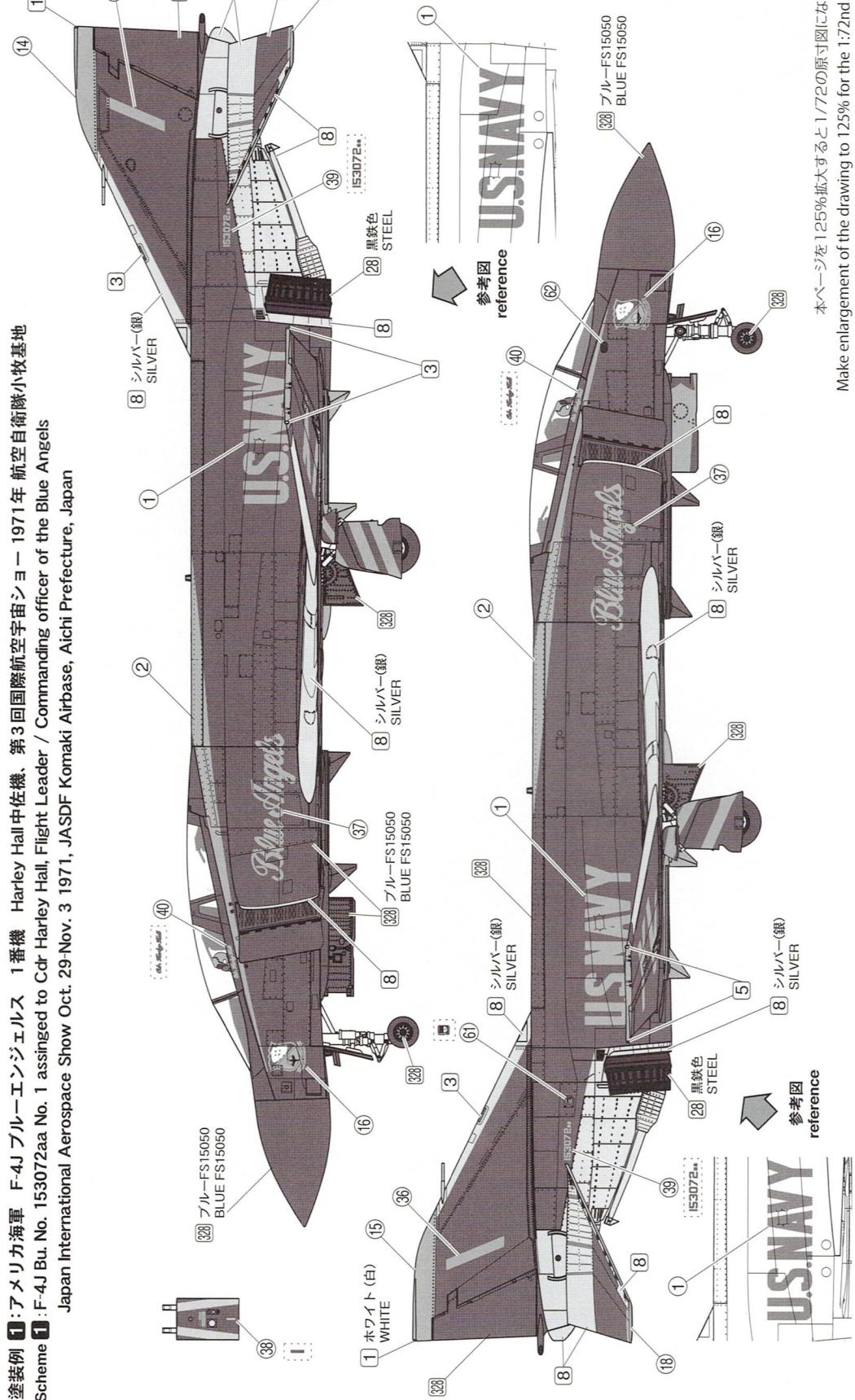
■機体色：
Body color :
■塗装色：
Scheme ①: F-4J Bu. No. 153072aa No. 1 assigned to Cdr Harley Hall, Flight Leader / Commanding officer of the Blue Angels

■塗装色はGSIクリオスMr. Colorの色番号を□内の数字で、統けて色名を指示しています。○で囲まれた数字は付属デカール(水軸写シール)の番号です。
水性ホーフィーカラーや新水性カラーアクリジョン、タミヤカラー、ガイアカラーをご使用の場合にはP14のカラーナンバー一対応表をご参考にしてください。

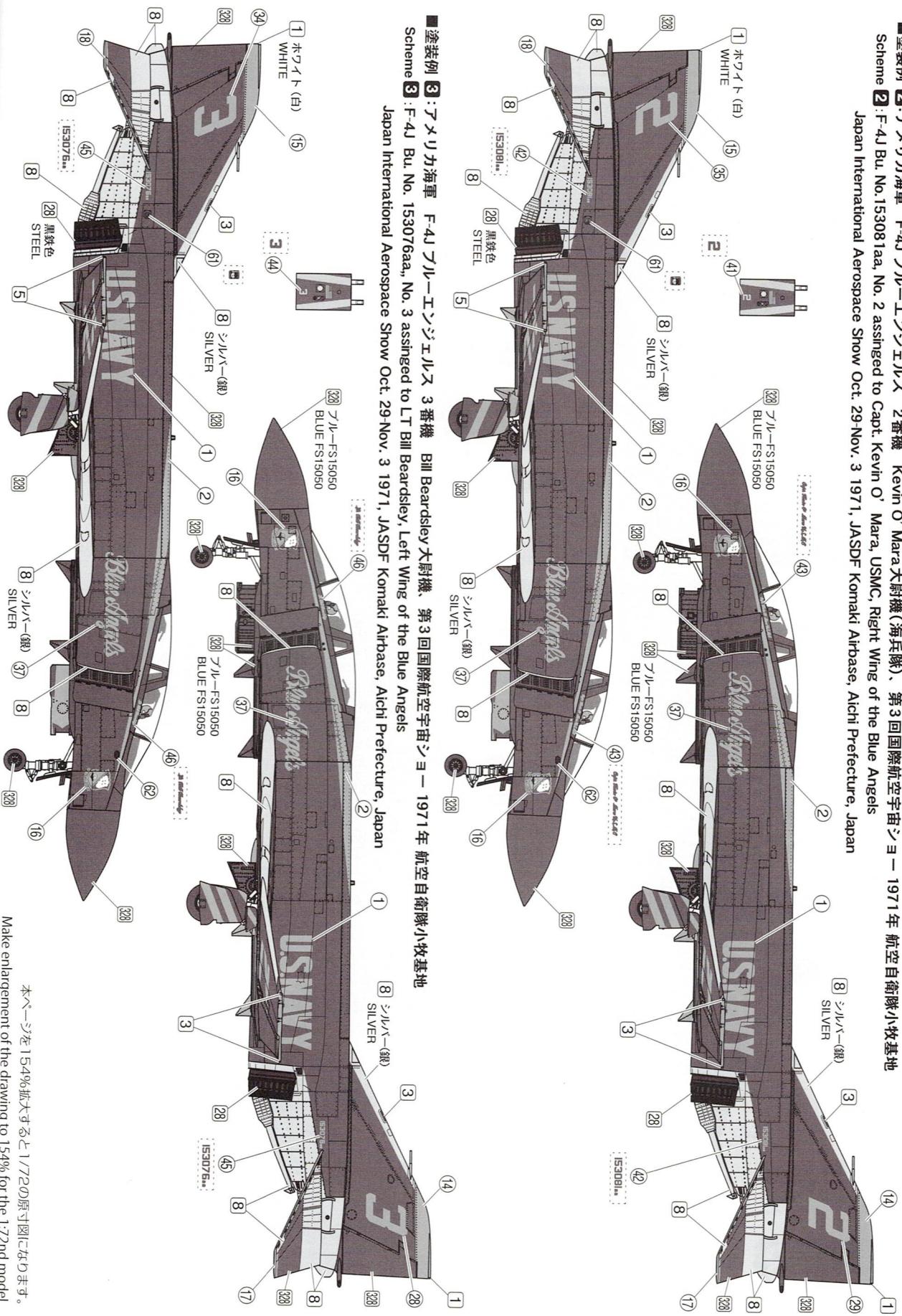
※細部の塗装は組立図中の説明を参考に、また個別のマークシングはP15からP20の各塗装例をご参考ください。表記の無いデカールは使用しません。

Boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color" paint color numbers. Circled numbers refer to decal numbers. Decals not shown its number are not for use.

■塗装例 ①:アメリカ海軍 F-4J ブルーエンジェルス 1番機 Harley Hall中佐機、第3回国際航空宇宙ショー 1971年 航空自衛隊小牧基地
Japan International Aerospace Show Oct. 29-Nov. 3 1971, JASDF Komaki Airbase, Aichi Prefecture, Japan



■塗装例 ②:アメリカ海軍 F-4J ブルーエンジェルズ 2番機 Kevin O'Mara大尉機(海兵隊)、第3回国際航空宇宙ショ—1971年航空自衛隊小牧基地
 Scheme ② :F-4J Bu. No. 153081aa, No. 2 assinged to Capt. Kevin O'Mara, USMC, Right Wing of the Blue Angels
 Japan International Aerospace Show Oct. 29-Nov. 3 1971, JASDF Komaki Airbase, Aichi Prefecture, Japan

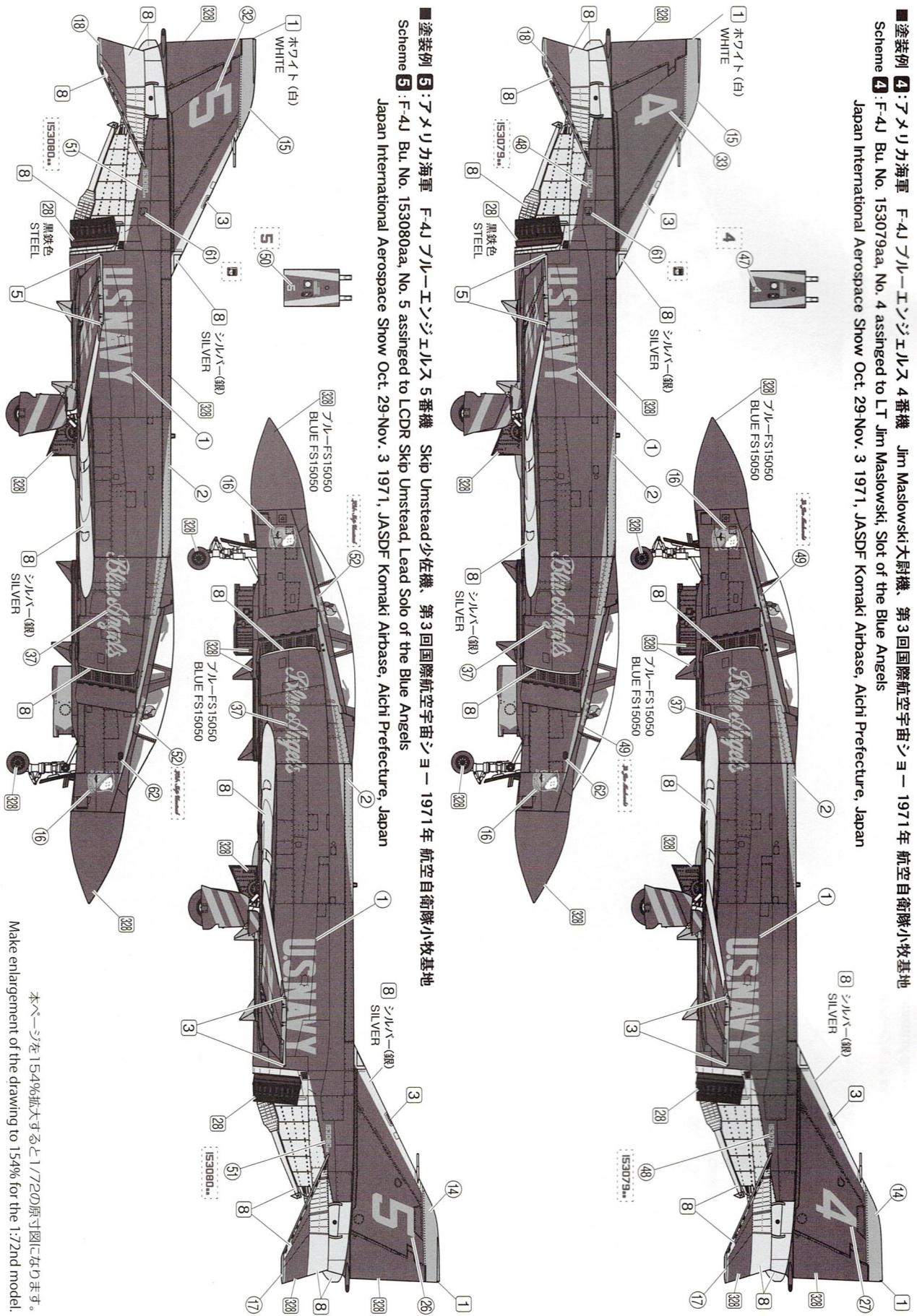


■塗装例 4:アメリカ海軍 F-4J ブルーエンジェルス 4番機 Jim Maslowski大尉機 第3回国際航空宇宙ショ—1971年航空自衛隊小牧基地

Scheme 4 :F-4J Bu. No. 153079aa, No. 4 assinged to LT Jim Maslowski, Slot of the Blue Angels

Japan International Aerospace Show Oct. 29-Nov. 3 1971, JASDF Komaki Airbase, Aichi Prefecture, Japan

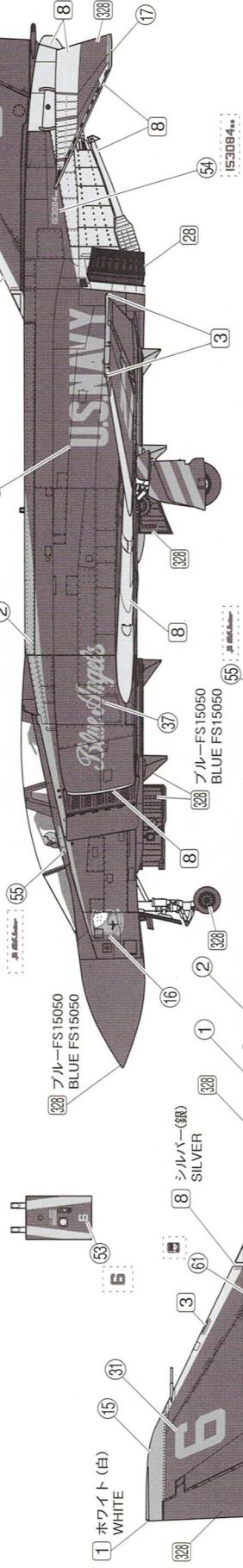
FX03 F-4J "Blue Angels" P17



■塗装例 6 : アメリカ海軍 F-4J ブルーエンジェルス 6番機 Bill Switzer 大尉機、第3回国際航空宇宙ショー 1971年 航空自衛隊小牧基地

Scheme 6 : F-4J Bu. No. 153084aa, No. 6 assinged to LT Bill Switzer, Opposing Solo of the Blue Angels

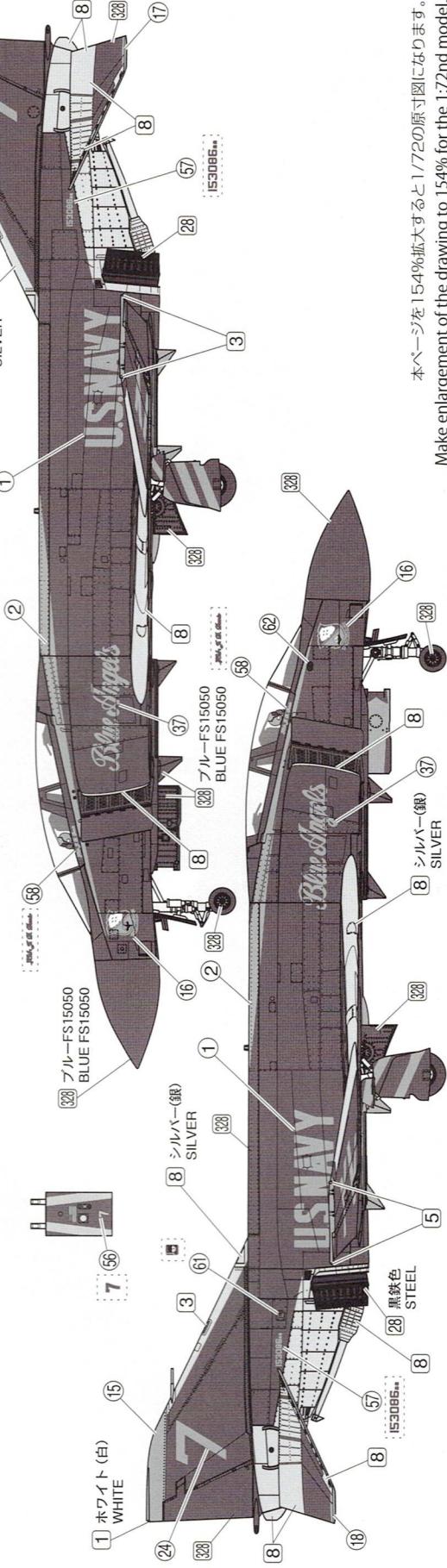
Japan International Aerospace Show Oct. 29-Nov. 3 1971, JASDF Komaki Airbase, Aichi Prefecture, Japan



■塗装例 7 : アメリカ海軍 F-4J ブルーエンジェルス 7番機 JD Davis 少佐機、第3回国際航空宇宙ショー 1971年 航空自衛隊小牧基地

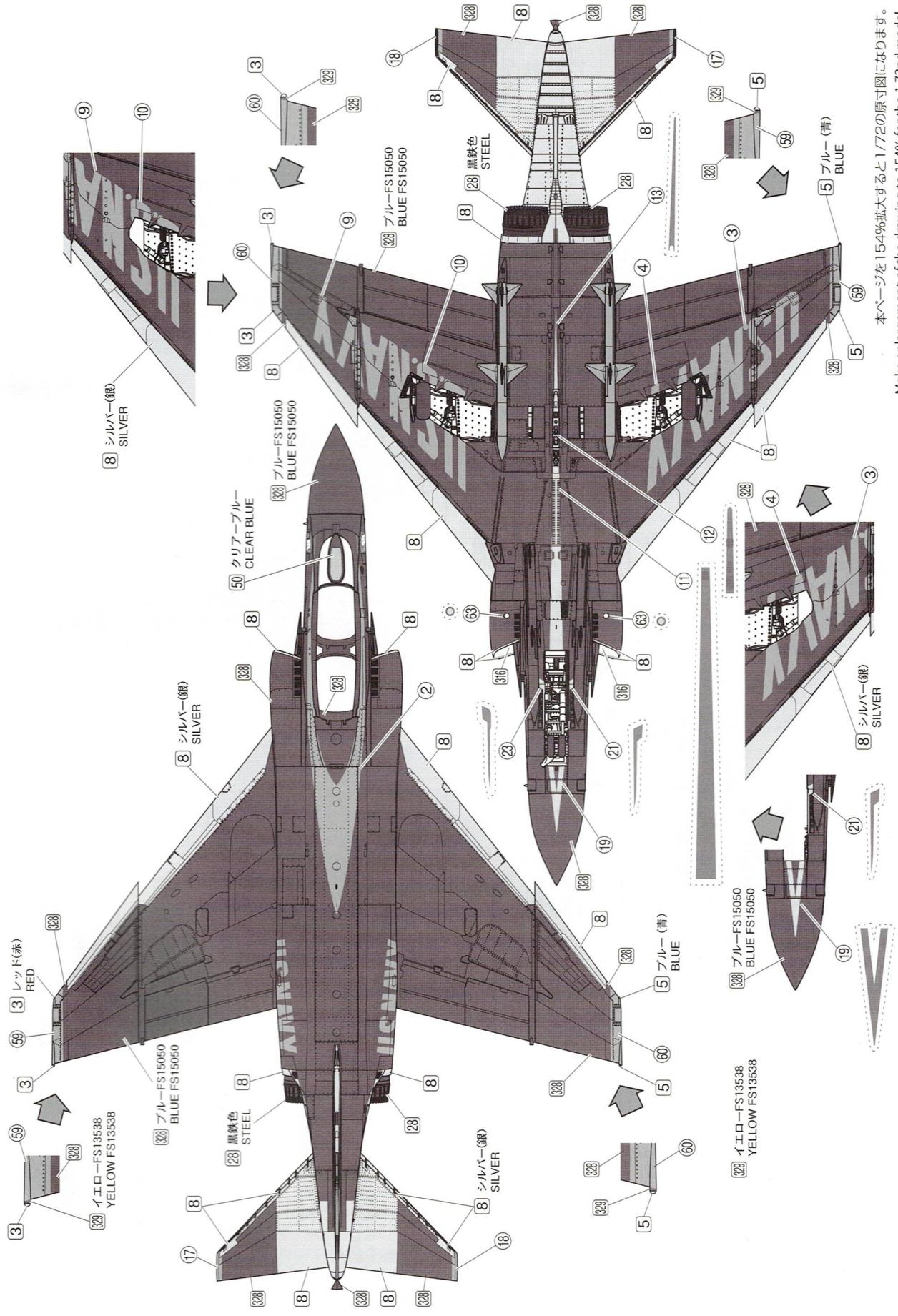
Scheme 7 : F-4J Bu. No. 153086aa, No. 7 assinged to LCDR JD Davis, Narrator and Events Coordinator of the Blue Angels

Japan International Aerospace Show Oct. 29-Nov. 3 1971, JASDF Komaki Airbase, Aichi Prefecture, Japan



本ページを 154% 脳大すると 1/72 の原寸図になります。
Make enlargement of the drawing to 154% for the 1/72nd model.

本ページを154%拡大すると1/72の原寸図になります。
Make enlargement of the drawing to 154% for the 1/72nd model.



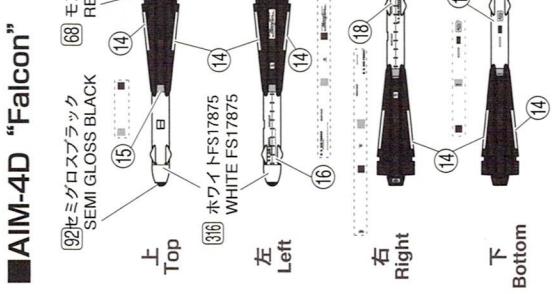
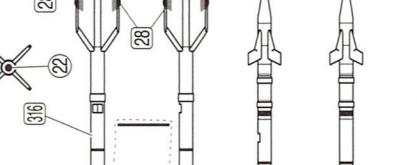
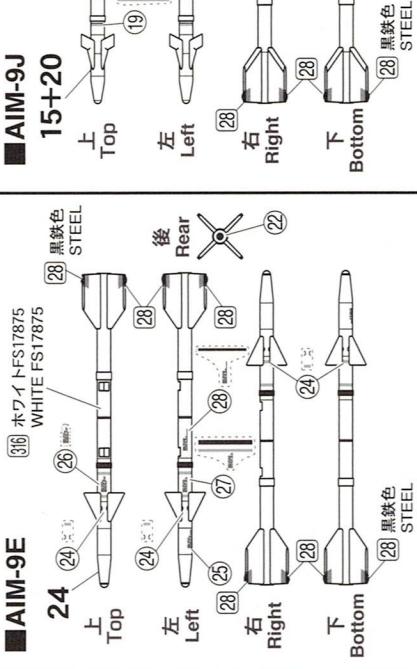
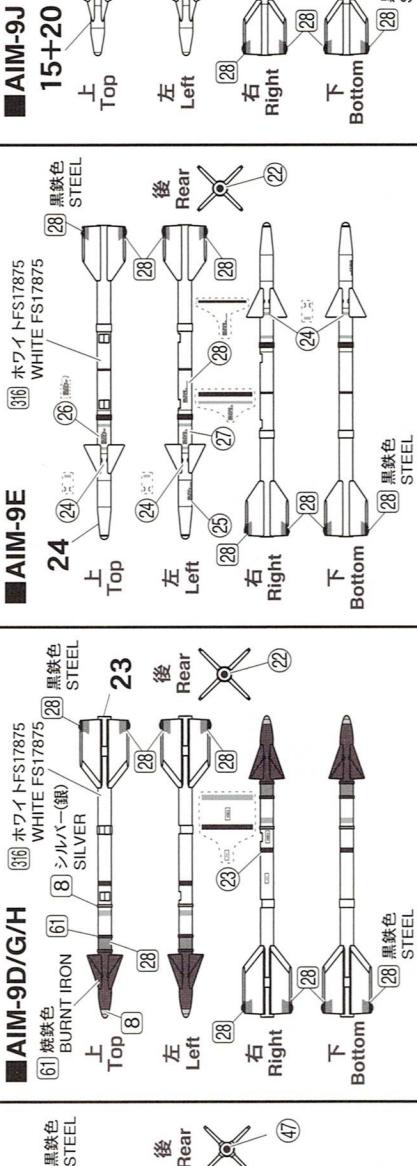
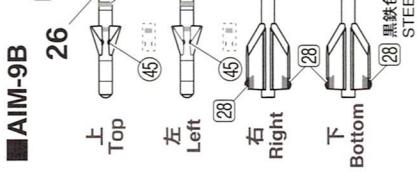
アメリカ軍 航空機用ミサイルセット2 ('60s ~ '70s)

塗装とマーキング Painting & Marking guide for Extra Missiles

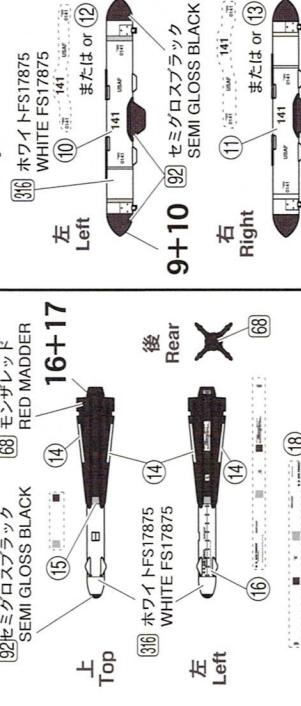
本キットでは不要/パートとなるミサイル等を他のキットに使用する際にご参照ください

Refer to the instructions below when using the Exterra Missile and ECM pods with other aircraft models.

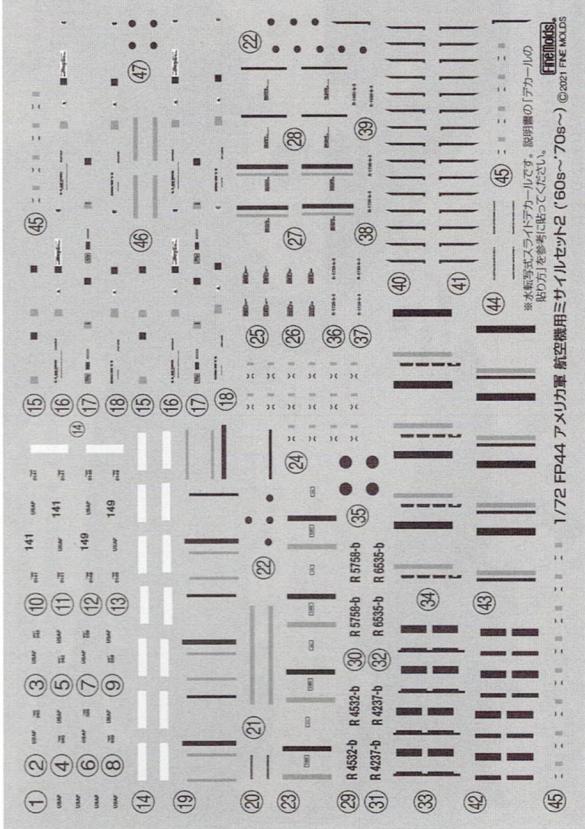
各部の塗装は(株)GSIクリオス製Mr.カラーの番号を□内の数字で、続けて色名を指示しています。○で囲まれた数字は付属テカール(水転写シール)の番号です。



AN/ALQ-101 ECM pod



※②9～④4のデカールは
使用しません
(本キットで使用するAIM-7用)
Decal ②9 to ④4 are not for use.
These are for AIM-7s.



他の武装／ECM ポッドの塗装指示ならびに機体への取付方法は内包のFF44 説明書をご参照ください。
Please refer to the attached instruction manual for the painting and assembly of other weapons, ECM pods.